

催●アプリで本物芸能人を洗脳!?

スマホ画面を見せるだけで彼女はあなたの言いなりに。
 男の夢を実現するそんなチートアプリを使って、有名アイドルである彼女の身も心も狂わせ玩具にする!
 催●を掛けられた彼女はあなたを最愛の恋人として認識し、あなたのしたいこと全てを叶えてくれます。
 妊娠確実の無責任中出しファックをお楽しみください♪

GS
glam sight



本中

催●かなちゃん

催●アプリで本物芸能人を洗脳!?

105 minutes

税込価格 ¥800 OSHI-09

催●かなちゃん

催●アプリで本物芸能人を洗脳!?

有名アイドルかなちゃんが、
恋人としてあなたの夢を叶えます!

神アプリで
催●洗脳!
人気アイドルに
無責任中出しで
種付け成功!



「何でもするとは言ったけど、何なのよこの格好はあ!」

GS 企画制作 グラムサイト
<https://www.glamsight.jp/>
 JPEG PDF COLOR 2400x1800px
 OS-009 105min 800YEN



●このCG集は18歳未満への販売・貸し出しを禁じます。
 ●このCG集の無断複製、及びネット上へのUPは禁止します。
 ●この作品には18歳未満の人物は出演していません。

DOJIN R18 成人向け 18歳未満の購入・閲覧禁止



催  かなちゃん
催●アプリで本物芸能人を洗脳!?



「有馬さん、ですよね？」

「ふん？」



「そうですよね(2、1……)」



「B小町いつも応援しています！」

「えっと、嬉しいんだけど、学校でそういうのは
ちよっと困るといっか……」



「おっ」

「マジで、これを見てももらえますか？」





「そろそろパンツ見せてくれる?」

「……………」

「……かかったかな?」



♪♪♪

「ほら」

「うほー！」

やっべ、本物かよこのアプレンー！

えっ、えっ、じゃあ、おまんこを見せてくれるっ？



「……」
「神じゃん、神アプリじゃん！
てか、こんなと」るじややばいよな？」



「えっと、スカート戻してついてきてくれる？」
「わかりました」



「てことで、とりあえず部屋に連れ込んで
スク水に着替えてもらったわけだけど」

「……………」

「めっちゃヒロいけど、このままだとつまんないしな」

「ほお……」





「……それじゃあ、次に目を開いたときに
目の前にいるのは君の彼氏です。
彼氏の言うことは何でもきいてあげたくなくなっちゃいます。
はい、3、2、1……」



「ちよっとおー！」

何でもするとは言ったけど、何なのよこの格好はあー！」

「いやあ、可愛いよかなちゃん。
嫌がりながらも俺のためにここまでしてくれるなんて、
マジ最高！」

「ま、まあ？」

腐っても彼氏だし？

てか、本当疲れてきたんですけどお……」





はむっ

「……じゃあ、休憩がてらミルクでも」

「はむ、んん……ふあっかりやらしいの
（バツカじゃないの）？」



んちゃ

んちゃ

「んちゅ、ちゅぶぶ、ぢゅるるんんん」

「あっ、あっ、凄い気持ちいいー！
あのB小町のかなちゃんにこんなこと
してもらえるなんてー！」



「ぐんぐん、ぐんぐん、ぐんぐん！」

「あっ、あっ、イク！」
「……イクよ！」

「んんん！」

せしゅん
ぐんぐん

ぐんぐん



「うっ、ふう………」

「んっ、んふう……『ゴクン』」

「かなちゃんが俺の精子飲んでる………」

「辛抱堪らん!」

「ちよっ、ゴムつけなさいよ!」

「大丈夫、外に出すから!」

「グニャッ」





「ダメだって、もう……んはあ！」

「かなちゃんの小さいおまんこ
気持ちいい！」

んんん

んんん

んんん

んんん

「ちよっ、激しすぎだって……
……ん、おちんちんが奥に当たって」

「かなちゃん……イク、俺もう！」

パン

パン

パン

パン





ドッポッポッ

「イクう!!」

「あはああああん!」

「ちよつ、待ちなさいよ、中はダメえ……赤ちゃんデキちやうう!」

ち



「はあ、はあ……
ダメって言ったのにい」

ドクドク

ムム

ムム



「はあああああ………。
どうしてぐれんのよっ。」

「えっど、いめんね？
しゅ……。」



「ごめんで済むわきゃないでしょ？」
はあ……………んっ」

「んっ」

「あっ」

「出てきた。」

「我ながらすっげー濃いね」

ドゥ





ん

「もう、ちょっとは反省しなさいよね」

「おーら」



「これでいいわけ？」

「ああ、いいよ。」

「かなちゃんのおっぱいは気持ちいいよ」

「……本当に気持ちいいわけ？
私、そんなにはあれよ、おっぱい、
大きい方じゃ……ないし？」

「いやいや、かなちゃんがしてくれる
というのが大事なんで！」



「そ、そう？
まあ、あんた以外には
こんなことしてあげないんだけどね」

「かなちゃんかわゆす」



「ふー」

「ふえ？」

「あっ、あっ、イキそう！」

ゴウゴウ



「本当に気持ちよかったんだ……。
じゃ、じゃあ、あんた横になんなさい？
次は私が上になってあげるから」

「お願いしますー」



キス

「んっ、しょ♡」

それじゃあ、このまま挿入れちゃうわよ」

「かなちゃんゴムはいいの？」

「さっきあんだけ中に出してきて
今更何言ってるの……よー」

グニャ





「まあもし赤ちゃんデキたら
責任とってもらおうけどね！」

「そうだね、かなちゃんが覚えてたら、
いくらでも責任とるからね」

「んっ……」のおちんちん、
ちよつと大きすぎじゃない？」
「かなちゃんのおまんこが
キツキツなんだよ」



んふん

「あつ、あつ、イク、イツちやう!」

「俺も、また中に出す
からね!」

「いいわよ、きて。膣内にいっぱい出して。
赤ちゃん孕ませてえ!」

「んっ」

んふん





「あつ、はあんン。
ビュルビュルっていっぱい出てる……。
これ、本当に妊娠しちゃったかもね」

「……………」

「かなちゃん!」

「あえ、ちよつ、何す……!」

「おっ」





「んはあ!」

「んはあ!んはあ!んはあ!」

んはあ

んはあ

あーっ

アハハ

アハハ

「ちよつ、ダメダメ、
あつ、あつ、はあああんン！」



「ちよっ、ちよっとお……………」

「本当はここまでするつもり
なかったけど、可愛いかなちゃん
見てたら俄然孕ませたくなっちゃた！」

「ふえええ？」



10
14
10

10
14
10

「ふんふんふんふん！」

「あつ、ちよつ、今はイッたばかりで
ヤバいったらあ！」

10
14
10



「愛してる！」

愛してるよかなちゃん！」

「わ、私も……………って、

何言わせんのよバカあ！」

10年11

10年11



アッ
ユルルッ

あっ

「孕め、孕め！ 受精しろ！」

「あっ、ダメダメ、イク、
イッくうううう……っ！」



んんん

「あっ、あ……あ……あ……」

「んっ、ん……」

「ふう、種付け完了♡」

「はあ、はあ、はあ……」

ふん





「うわ、また容赦なく中に出したわね。
本当責任とんなさいよ?」

「ああ、そのことなんだけど。
もう一度このスマホを見てもらえるかな?」



「んん」

「えっ、あっ……」

ち

「さて、それじゃあ次に目を覚ましたときには、
僕のことを忘れず。
当然、今日の子作りセックスについても
忘れてしまいます」



「331ですわね？
その後は自宅へ帰って……」





「お疲れー」

「はいはい、お疲れさま」

「んー？」
先輩、何かちよつと太った？」

「そんなこと……って言いたいところなんだけど、最近ちよつとお腹が出てきた気がするのよね。食生活も変わってないし、こつとしてダンスのレッスンをなんかで運動もしてるんだけどなあ」



「歳とか？」

「あんたと二個しか変わらないわよ！」





「妊娠……なわけないか」

「そうだけど！」

「なんかはつきりと言われるとムカつくわね」

「いやいや、先輩がそういう軽はずみなこと
しないってわかってるから、ね？」

「~~~~~」









































































































